

2011年6月30日

各 位

株式会社ベルシステム24
代表執行役社長 矢原 史朗

コンプライアンスの徹底・強化に向けた取組みについて

弊社では、2010年7月に発生した不祥事件に対し、その再発防止と信頼回復に向けた取組み施策を迅速に決定し、同年10月29日に弊社ホームページで発表するとともに、お客様ごとに個別施策のご説明とご提案を鋭意行ってまいりました。

(※2010年10月29日発表資料:<http://www.bell24.co.jp/ja/whatsnew/info/2010/s101029.html>)

加えて、弊社内においてコンプライアンスの徹底・強化をそれまで以上にさらに推し進めるべく、様々な取組みを経営の最優先事項として実行してまいりました。

ここにその概要をお知らせいたします。

●経営理念の刷新

弊社の新事業年度である2011年3月1日に合わせ、経営理念(BELL Value)を刷新いたしました。その5つの指針(BELL Way)の1つとして「コンプライアンスを全てに優先させます」という項目を謳い、全社において徹底しております。

【ご参考】弊社ホームページ「BELL Value」

<http://www.bell24.co.jp/ja/company/bellvalue/index.html>

●「プロジェクト・リヴァンプ(ベルシステム24信頼回復プログラム)」決定施策の継続徹底

「プロジェクト・リヴァンプ」において、個人情報取扱に関する安全管理措置を、お客様ごとの業務の流れに応じて物理的・人的・組織的・技術的観点から洗い出しました。それを受け、お客様にその詳細と対応策について共有・協議を進めてまいりました。

●情報セキュリティ監査体制の強化

弊社監査室により、上記個人情報の取扱に関する安全管理措置が徹底されているかについて、情報セキュリティ監査を実施の上、必要に応じて対応策の指導を徹底しております。弊社が運営するセンターだけでなく、お客様企業内のセンターにおいても、お客様の許可を得て監査を行っており、全てを対象にした自主点検を徹底の上、リスク評価レベルに応じて、監査室が直接、現地監査を実施しております。また本不祥事件発生を機に、監査室の人員体制を強化いたしました。

●コンプライアンス研修の実施

昨年の不祥事件を機に、弊社約3万人の社員に対して年1回のコンプライアンス研修受講を義務付けました。昨年8月の実施に続き、本年も改めて7月～8月の2ヶ月間で全社員のコンプライアンス研修を実施いたします。

●「コンプライアンス月間」の制定

「不祥事件の経験を決して風化させない」という強い意志のもと、事件発生の7月を毎年「コンプライアンス月間」と定め、コンプライアンスの意識徹底施策を都度実施して行くことといたしました。1年経過後の本年7月は、以下の具体的施策を計画しております。

【ベル・コンプライアンスセミナー】

日 時	2011年7月7日(水)、14:00～18:00
場 所	本社大会議室および各拠点(TV会議接続)
対 象	弊社グループ管理職以上の役職員全員、計約400名
内 容	① 事件の振り返り・・・決して風化させないために ② 基調講演(90分)・・・(株)国際危機管理機構 代表取締役社長 金重凱之氏 ③ コンプライアンス活動の共有

●電子メモボードの導入

2011年3月1日より、弊社が運営する全コールセンターにおいて電子メモボード約7,200台を一斉導入し、メモ用紙の使用を完全廃止、情報セキュリティのさらなる強化を図りました。この施策は同時に、コミュニケーターのセキュリティに対する意識喚起にも奏功するものであります。

【ご参考】発表資料「全コールセンターに『電子メモボード』一斉導入」

<http://www.bell24.co.jp/ja/whatsnew/110301.pdf>

ベルシステム24はこれからも、お客様に安心と安全をご提供し、強固な信頼関係を構築継続するべく、コンプライアンスの徹底・強化に全力を傾注してまいります。

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社ベルシステム24 コミュニケーション室

TEL: 03-6893-9827(直通) / E-mail: pr@bell24.co.jp